

# 漁海況情報

平成22年4月9日 第1号(通巻434号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎2861-3

TEL:0837-26-0711 FAX:0837-26-1042 Mail:a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

HPアドレス: <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 【ケンサキイカ漁の今後の見通し】

4～6月のケンサキイカ漁は、前年同様低調に推移し、漁獲量は前年並みかそれを下回るでしょう。また、本格的に獲れ始めるのは小型のイカが加入してくる6月後半以降になる見込みです。

## 【予測の根拠】

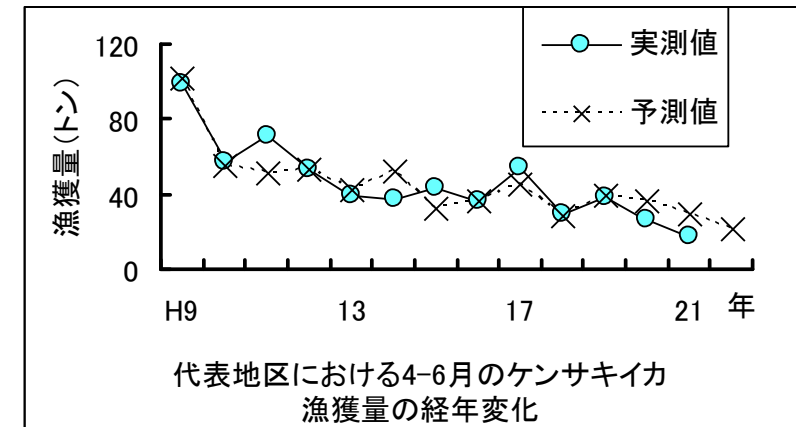
### ① 漁獲量の長期変動傾向

代表地区における4～6月の漁獲量は平成9年以降顕著な減少傾向にあります(右図)。

### ② 予測式による予測値

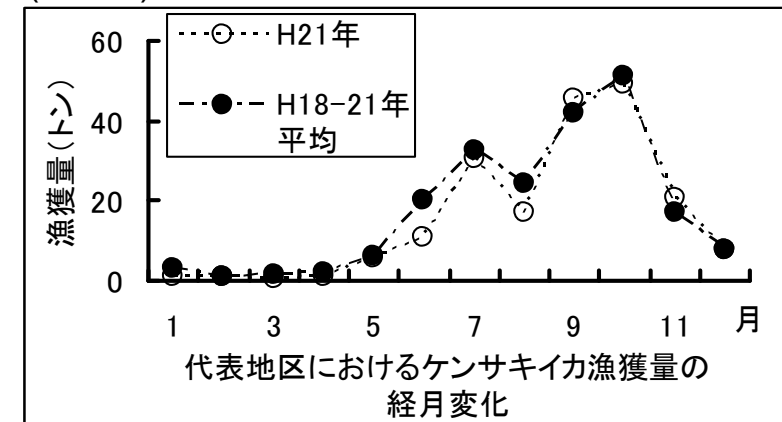
代表地区における4～6月の漁獲量は3月の漁獲量が多ければ多い傾向があり、本年3月の漁獲量(156kg)は低調であった前年(619kg)をさらに下回り、近年では最低でした。

3月の漁獲量と前年3月の水温とを用いて予測式を作成し予測した結果、本年4～6月の漁獲量は不漁であった前年並みの漁獲量(予測値18.2トン、前年17.8トン)と予測されました(右図)。



### ③ 近年の漁況の経月変化

平成18年以降漁況は、1～5月に低調に推移した後、6月から次第に上向き、9～10月に最盛期を迎えるパターンがほぼ固定化しています(下図)。



## 【阿武・萩地区の水温・魚群情報】

4月8日、萩市相島沖海域で魚礁調査を漁業調査船「第2くろしお」により実施しました。

その際、魚群反応のあった海域、反応水深及び水温は図表のとおりでした。

A 海域 (緯度 34°37.67'N 経度 131°20.70'E) で 40 分程度、釣獲調査を実施したところ、アマダイ 1 尾 (全長 43cm)、カサゴ 2 尾 (全長 22,23cm) 等が漁獲されました。

表 4月8日の各観測点の水温 (°C)

測点番号	①	②	③	④
名称等	相島沖人工礁	深瀬	沖ノ瀬	仙崎湾
時刻	13:55	16:21	16:46	18:43
水深	78m	29m	53m	28m
0m	14.1	13.7	13.7	13.5
20m	13.9	13.5	13.6	13.3
40m	13.9	—	13.6	—
60m	13.9	—	—	—
海底	13.7	13.5	13.6	13.3

### 魚群反応があった海域

いずれも位置は世界測地系です。

- A 4月8日 13:55  
緯度 34°37.67'N 経度 131°20.70'E  
反応：ふつう 水深：78m  
反応深度：50m～60m

- B 4月8日 16:22  
緯度 34°29.15'N 経度 131°20.40'E  
反応：ふつう 水深：25m  
反応深度：20m～海底付近

### ○調査海域

